

～9月定例会報告～（H27.9.17）

今9月定例会において、公約実現に向け実施した事項について下記（朱文字）のとおり報告しました。

1. 「自らが身を切り、汗をかく町政運営と財政の立て直し」

- 副町長を置かず、町民の声が直接届きやすくします。町長車を廃止し、町長給与のカットなどにより、財源の一部を確保します。
- 町民のご意見やご要望を聞くため、毎週火曜日に「夜の町長対話室」を開設しました。（毎週たくさんの方においでいただいています。）
- 町長専用車を一般公募入札で売却しました。

5. 「児童生徒の情操教育と学力向上」

- 学びたい児童の受け皿づくりとして、民間教育事業者と連携した公設学習塾を開設し、学力向上を支援します。
- 小学3年生から6年生を対象に、算数に特化した無料の公設学習塾「まちじゅく」を開設しました。（対象児童の50%近くの子どもたちが勉強に励んでいます。）

今後も引き続き、町民の皆様の思いを受け止め、対話型行政の推進に努めるとともに、「誇りを持って次世代に受け継いでもらうための町づくり」に取り組んでいきます。